



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行
釧路市連合町内会
 ☎085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
 釧路市役所内
 電話 0154-31-4255
 直通電話・Fax 0154-23-2101



釧路沖地震忘れない1993年1月15日 ～防災ワNDER-2026～

33年前の平成5（1993）年1月15日に発生した釧路沖地震の記憶を風化させないための防災イベント、「防災ワNDER」を釧路市連合町内会を含む実行委員会で毎年開催しています。今年も1月18日（日）にコーチャンフォー釧路文化ホールを会場に開催しました。

釧路沖地震では、最大震度6を観測、死者2名、負傷者966名と市内いたるところで火災が発生。緑ヶ岡では大規模な土砂崩れも発生し、家が崩れるなどの被害がありました。

第1部の防災講演会ではNHK財団の廣田直敬アナウンサーの「命を守る呼びかけ」と題して、実践付きの講演。観客席に降りて熱心に語る姿に皆さん引き込まれていました。

第2部は、防災ワークショップでは、道教育大学釧路校の生徒17名による「津波から命を守るために」という啓発劇。寸劇から始まったのですが、災害時のけが人や病人、外国人、さらに、極度のパニックになった役の生徒が客席

にいて、聴講している人たちを巻き込んでの実演。演技力の高さに当初周りの人たちは圧倒されておりましたが、多くの皆さんが参加して会場の雰囲気もヒートアップ。

第3部は、釧路市防災危機管理課の島田勇気主幹の私たちに大変関心の高い、釧路市の防災対策、冬季の避難対策などの講演でした。

本事業開催に当たりご協賛、ご協力をいただいた関係機関、団体の皆さまに心から感謝申し上げます。

*防災ワNDER実行委員会 連町その他、釧路市連合防災推進協議会、釧路市家庭防災推進員連絡協議会、NHK 釧路放送局、釧路工業高等専門学校

鶴間市長と連町三役との意見交換会が開催される

1月19日（月）

【街路灯事業】

連町側からは、「将来的には、維持費と整備費についてどちらも全額補助が一番良いと考えている。ただ現状では、維持費よりも整備費の支出に困っている町内会が多いように感じているため整備費を優先して欲しい」との要望をしました。市側からは、「町内会の期待に応えたい気持ちはあるが、財政的に期待に応えられていないことを理解願いたい」との回答を得ました。

【町内会活性化事業】

市側から「町内会加入率の低下を防ぐための取組みを進める必要があること。町内会活性化事業として連町役員から様々な提案をして欲しいとの」意見がありました。釧路市連合町内会からは、「地域によって、居住する年齢層にばらつきがあり、どのような事業を行えば町内会が活性化するのか模索している状況」連町としても地区連と協議を重ね考えていかなければならないと感じたところです。



【地区会館事業】

地区会館の利用についても同様に今までとは違う利用方法の模索が必要です。

【連町に関する予算概要】

パークゴルフ大会に係る経費が事務事業の見直しの中で削減対象となっていることに対し連町側は、何とか事業を継続できるように検討したいと回答しました。

「今年も町内会を盛り上げましょう！」と決意新たに



新年交礼会を1月16日(金)に釧路センチュリーキャッスルホテルで開催されました。黒木会長からは「様々な課題が山積している中でも、楽しい町内会づくりは大切。今日もたくさんの景品を用意しているので、楽しんでください。」との挨拶に続き、ご来賓挨拶そして祝宴と続けました。それぞれのテーブルでは、各々の町内会活動の共通課題に話が弾み、新年の決意を誓っていました。抽選会の今年の景品は、「毛ガニ」、「しめさば」、「海底力」、「阿寒ポーク」、「オ

ロナミンC」、「卵40ケ」に加え、話題の「お米」5kgが15本も登場、出席者にもれなく当たり大いに盛り上がりました。

景品をご提供いただいた事業所様のご紹介(順不同)

㈱近海食品様、㈱いちい青果旬菜果季様、㈱マルサ笹谷商店様、釧路センチュリーキャッスルホテル様、㈱アシスト様、藤田印刷(株)様、(有)ラジカルモーター様、福司酒造(株)様、㈱釧路新聞社様、㈱北海道ジャパンサポート様、大栄フーズ(株)様、㈱マルア阿部商店様、釧路市水産加工業協同組合様、㈱ムロマチ様、釧路コールマイン(株)様、㈱北海道新聞釧路支社様、㈱大塚製薬工場釧路工場様、㈱釧路火力発電所様、㈱釧路厚生社様



「4月19日(日)は全市一斉清掃」にご協力を！！

毎年4月の第3日曜日に「春の全市一斉清掃」を設定しています。今年もご自宅の周辺はもとより、通学路、公園、公共の場の清掃にご協力をお願いします。

○ 専用の袋で収集～可燃ごみの収集日に排出場所へ！

一斉清掃で集めたごみは、町内会に配付される『環境美化活動用ごみ袋』、または『一斉清掃』と表示した透明(半透明可)の袋に入れて、可燃ごみの収集日に、可燃ごみと同じ場所に出して下さい。空き缶、ペットボトルなども拾われることと思いますが、上記の袋には分別することなく入れていただいてOKです。

※『環境美化活動用ごみ袋』は、一斉清掃日以外でも町内会の清掃活動に使えます。ただし、家庭から出るごみや町内会のレクリエーション時のごみには使用できません。

※ごみ処理施設に自己搬入する場合は処理手数料がかかります。



○ 不法投棄廃棄物は収集しないで連絡を！

処理困難物、粗大ごみなどの不法投棄廃棄物を発見した場合は、回収せずに環境事業課(電話 31-4551 平日のみ)へご連絡ください。後日現地確認します。

自転車については盗難品の可能性がありますので、動かさずにまずは警察署か交番へご連絡下さい。

○ 土砂の扱いは・・・

側溝等の土砂については、事前に道路維持事業所(電話 24-3322 平日のみ)に清掃予定日・場所等を伝え、収集を依頼して下さい。ただし、土砂が少量(持ち運べる程度)の場合は、丈夫な袋に入れ『清掃ごみ』と表示して、可燃ごみの収集日に可燃ごみと同じ場所に出して下さい。

○ 刈草・木の枝・落ち葉の出し方は・・・

① 刈草や落ち葉は、透明か半透明の袋に入れて下さい。

② 刈草の根は、土を落として出して下さい。

③ 剪定した木の枝は、長さ50cm以内にして紐で束ねて下さい。

④ 名前を書いて可燃ごみの収集日に、可燃ごみの排出場所に出して下さい。1回につき、3袋(束)程度をお願いします。



<辛いところに手が届く外科医になりたい>

井須ドクターの診察室

第16回

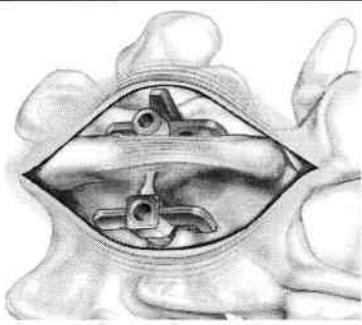


釧路労災病院
脳神経外科部長
井須豊彦

毎年、受験シーズンになると思
いだすことがあります。

入試前夜、39度を超える発熱あ
り、母親は心配して近所の国立病
院の医師に深夜にもかかわらず診
察をお願いしました(当時、救急
体制が整っていません)。不安
でいっぱい私の身体に当てられ
た聴診器の感覚は今でも忘れられ
ません。体調が悪いながらも試験
を受けることができ、念願の医学
部に入学することができました。
一人の受験生として救われた気持
ちになり、医療の原点を体験する
ことができました。

最近、私は(画像診断の進歩に
より、身体に触れたり、聴診器を
あてたり、辛い症状を聞くことが
疎かになっていないか)(画像所見
のみで治療方針を決めていない
か)(画像所見を治すことや形を整
えることに夢中になっていない
か)と考えるようになりました。
5年ほど前から、腰部脊柱管狭窄
症に対して腰椎制動術を採用し良
好な手術結果を得ています。本法
の手術適応を決めるには、詳細な
問診、診察(時代と言われそうな診
察)が必要となります。今後、(病
気で辛い思いをしている患者の力
になりたい)と医師を志した高校
生時代の思いを大切に、外科医を
継続したいと思えます。



腰部脊柱管狭窄症に対する棘突起
間デバイス(Swift system)を用
いた腰椎制動術の手術手技。脊椎
脊髓39(1):5-13, 2026

地区連会長懇談会開催 2月13日(金)

2月13日(金)連町三役と地区連会長が参
加して懇談会が開催されました。町内会活動の
前進のための様々な課題について情報共有する
場です。

会長挨拶に続き鶴間市長(写真)が「時代の
流れなのか、若い世代の考え方も変わってきて
いる中、皆さんにはご苦労されていることと思
うが、釧路の未来のため一緒に頑張っていこ
う。」と挨拶をいただきました。

懇談の主な発言についてご紹介させていた
きます。

○街路灯の整備費については、本体価格と高所
作業車等の価格高騰が各町内会にとっては痛手
であり、財政状況も限界にきている。しっかり
粘り強く訴えていく必要がある。

○会長は、令和8年度の重点項目としてしっ
かり対応したい。

○高齢化により町内会活動が停滞し、コロナ
さらに消極的になった。各地区連では、どの
ような行事を実施しているのか聞きたい。

○安藤橋南西部地区連合町内会副会長が課題と

活動について丁寧
にお応えしてました。
その中で、連町への
要望として、若い人
たちが目を向けてく
れるような企画立案
をお願いしたいとの
こと。



○連町の山本清副会長が、北中学校ボランティア部と
鉄北西部第2地区連町内会とのコラボ事業を紹介。役
員と生徒によるふるさとかるた大会の様子や今後予定さ
れている合同での行事について情報提供されました。

市連町のメールアドレスが変更になります

4月から釧路市連合町内会のDe-mailアドレスが
変更となります。お間違えの無いようよろしく
お願いします。

新しいe-mailは ↓ ↓ ↓

rency946@outlook.jp

- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。
- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつくりよう ゴミのないまち きれいなふるさと

行事参加や各種提出書類のお願い

年度当初に次の報告・申請をお願いします。
(町内会長宛に詳しい案内を届けています)

- ① 広報紙コンクール 申込締切り 4月7日(火)
- ② 組織現況調査 町内会総会后速やかに!
- ③ 春の一斉清掃 4月19日(日)
- ④ 市長・連町表彰 推薦締切り 4月20日(月)
- ⑤ 町内会活動保険 申込締切り 5月7日(木)

「植樹ます等使用届の提出を！」
オンラインでの受付も可能

町内会等で市道の植樹ます等に草花の植栽を希望する場合は毎年届け出が必要です。

届出につきましては、市のホームページからでも可能です。トップページ>まちづくり・環境>道路・河川>道路>市道の管理・整備>植樹樹等への植栽

問 市道路河川課管理担当 (31-4558)

町内会資料作成等のお手伝い

① 印刷支援 (1原稿300円)

町内会総会資料などは、原稿をお持ちいただければ連町で印刷します。事前にご相談をお願いします。ただし、高白色紙、インクジェット紙は、対応しておりませんのでご確認願います。料金体系は違いますが、同様の業務を「市民活動センターわっと」さんでも提供していますので、比較してご利用ください。

② スマホ相談

町内会の事務の活性化、連絡体制の効率化等スマホの有効活用は、町内会役員の担い手不足にも一役買ってくれるツールです。スマホ相談を大いにいかしましょう。連町に連絡を。

回覧板バインダー、会費納入表 配布中

回覧板バインダーや「町内会費納入表」(1-12月用、4-3月用)を用意しています。ご希望の町内会は事務局でお受け取り下さい。(持ち帰り用袋をご持参ください)

→ 回覧板バインダー



※事務局へのお問い合わせは午前9時から午後5時までの時間をお願いします。

今日・明日
心不全とは、心臓の働きが弱くなり、全身に十分な血液を送れなくなる状態をいいます。息切れや疲れやすさ、足のむくみなどがみられ、高齢になるほど増えてくる病気です。以前は心臓が悪いと「安静第一」と考えられていたが、現在では無理のない運動を続けることが、症状の悪化予防につながると分かっています。特別な運動は必要なく、家の中や身近な場所で行えることが大切です。少し息が弾む程度の散歩を10〜15分、体調の良い日に行うこ

心臓を守る、無理のない運動習慣
市立釧路総合病院
リハビリテーション科
河野 秀斗

「息切れしすぎない」「無理をしな

とや、椅子に座って太ももを上げ下げする運動、椅子からゆっくり立ち上がって座る動作を数回繰り返すだけでも効果があります。大切なのは「息切れしすぎない」「無理をしな

主な行事予定

- 4月6〜15日 春の全国交通安全運動
- 4月19日(日) 春の全市一斉清掃
- 5月17日(日) 市連町定期総会
- ※次回の連町通信は、4月24日発行です。

赤い羽根共同募金

連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。